

松江市の現状資料データ

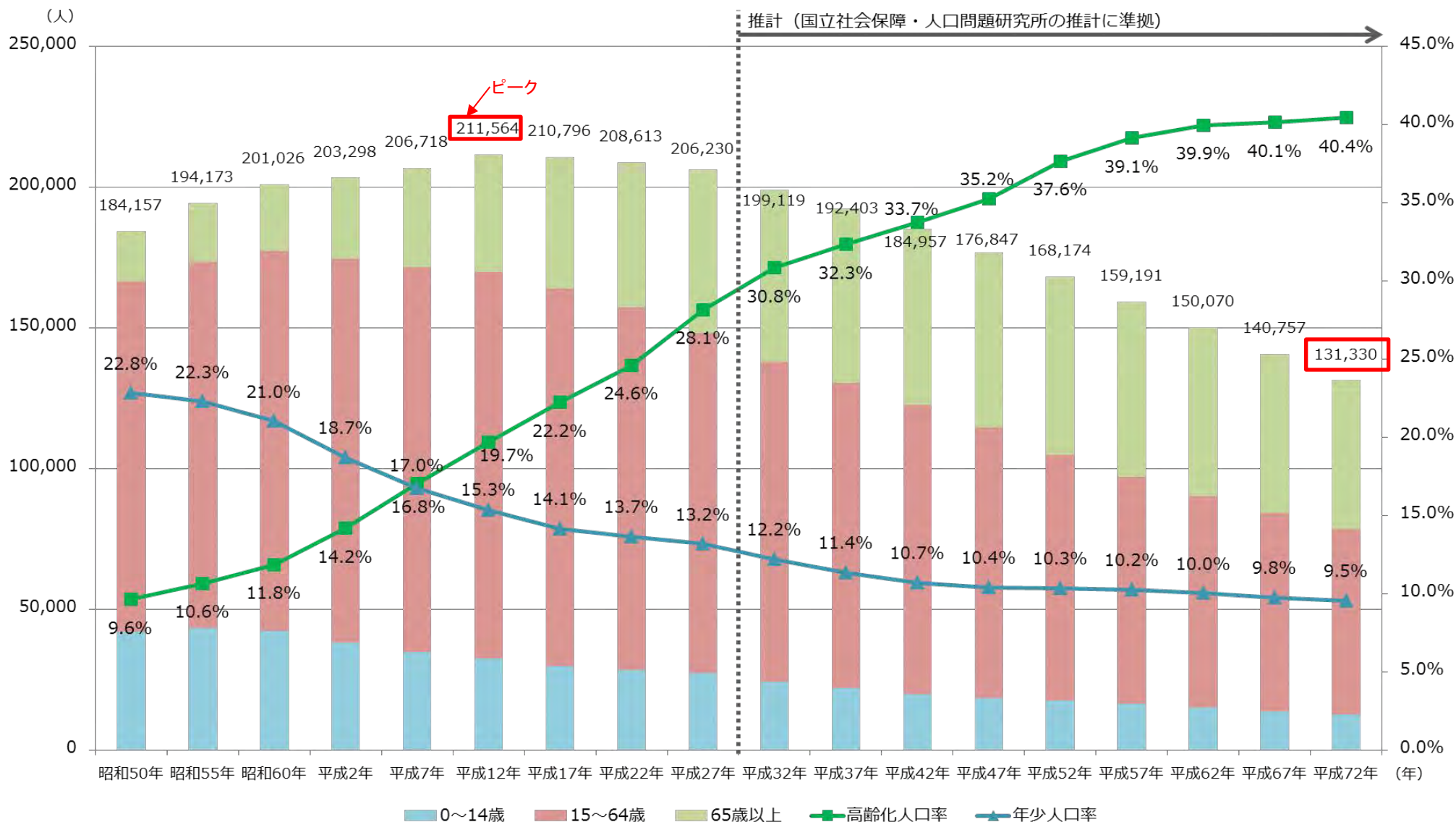
松江市歴史まちづくり部都市政策課

平成29年12月13日

人口減少と高齢化

○松江市の人口は平成12年をピークに減少している。

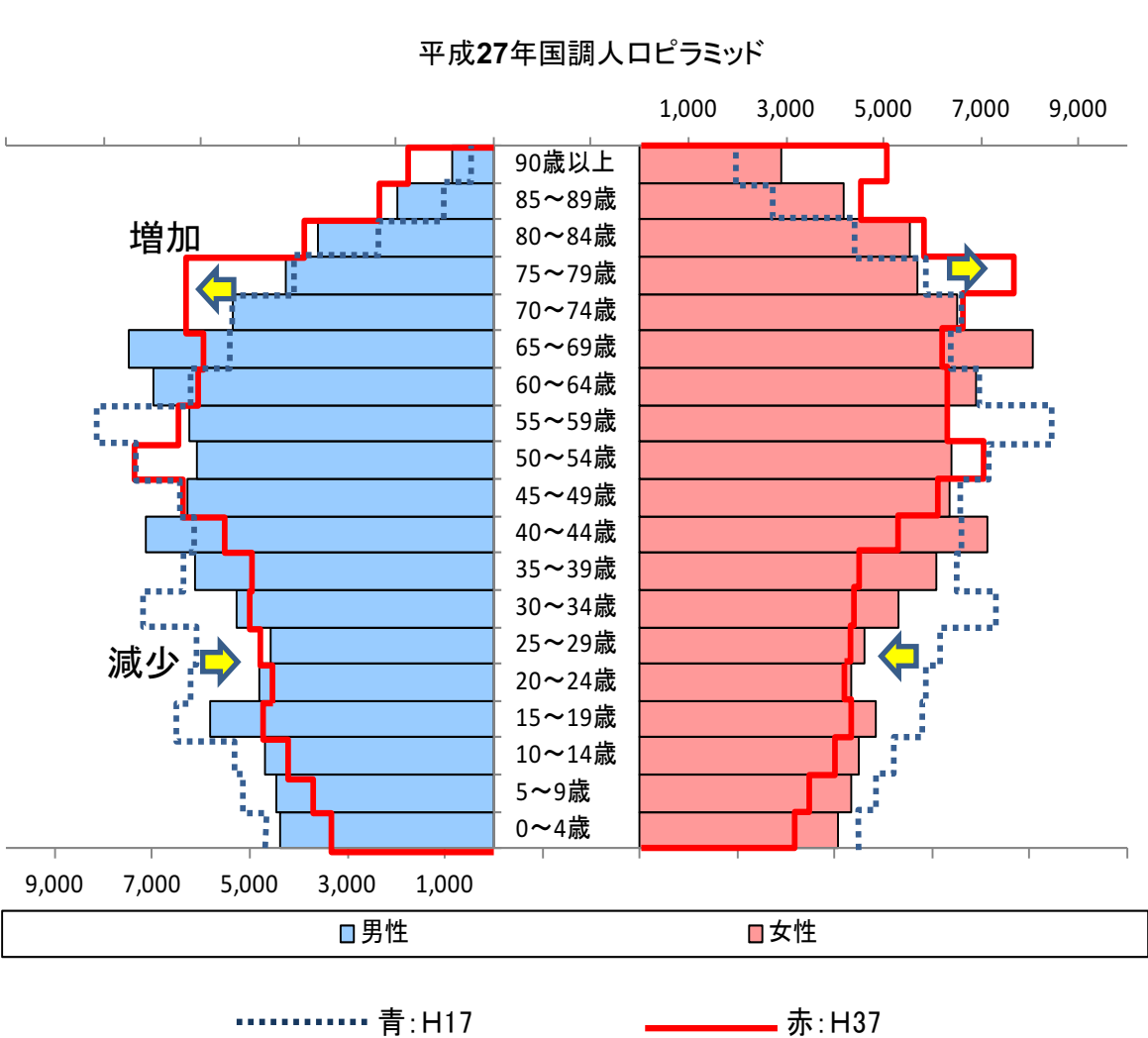
○推計では、平成72年に人口は約13万人まで減少し、高齢化率は4割を超えることが見込まれている。



出典：平成27年までは国勢調査

年齢別・男女別の人口

○平成17年から平成27年の10年間で、20～30歳の人口が減少している。
○平成37年には、男女ともに70歳以上の増加と30～44歳の人口が減少することが見込まれている。



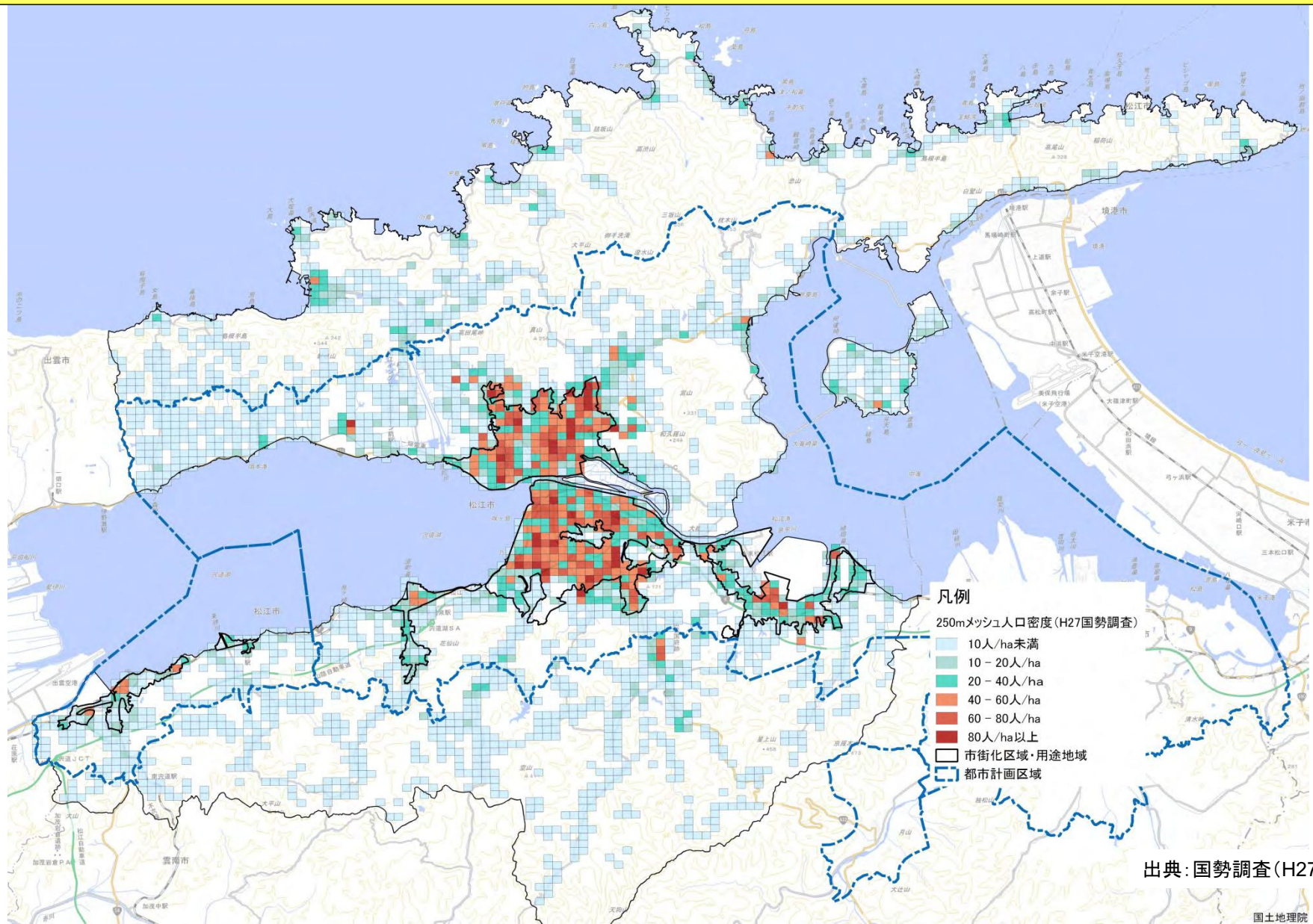
年齢区分	男性			女性		
	H17年	H27年	H37年	H17年	H27年	H37年
0～4歳	4,710	4,381	3,324	4,467	4,062	3,154
5～9歳	5,193	4,441	3,661	4,796	4,346	3,480
10～14歳	5,394	4,680	4,210	5,144	4,474	4,009
15～19歳	6,562	5,797	4,708	5,783	4,828	4,371
20～24歳	6,203	4,820	4,533	5,856	4,349	4,174
25～29歳	6,078	4,562	4,778	6,141	4,595	4,299
30～34歳	7,202	5,289	4,992	7,229	5,323	4,382
35～39歳	6,381	6,107	4,938	6,433	6,099	4,487
40～44歳	6,140	7,128	5,505	6,532	7,112	5,276
45～49歳	6,422	6,291	6,360	6,491	6,347	6,052
50～54歳	7,382	6,084	7,380	7,091	6,380	7,060
55～59歳	8,174	6,225	6,457	8,407	6,315	6,300
60～64歳	6,237	6,961	6,041	6,919	6,885	6,286
65～69歳	5,415	7,463	5,920	6,371	8,056	6,152
70～74歳	5,346	5,335	6,298	6,609	6,500	6,616
75～79歳	4,147	4,281	6,304	5,832	5,695	7,640
80～84歳	2,418	3,590	3,840	4,374	5,552	5,806
85～89歳	1,071	1,974	2,350	2,657	4,184	4,477
90歳以上	501	854	1,789	1,909	2,902	4,994
合計	100,976	96,263	93,389	109,041	104,004	99,014
男女合計	210,017	200,267	192,403			

出典: H17、27年国勢調査(年齢不詳は含まない)
H37年は、国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠
(松江市まち・ひと・しごと創生第1次総合戦略を参照)

人口分布

○旧市街地を中心に人口密度40人/ha以上の人口集積地が分布している。

○東出雲、玉湯、宍道、鹿島、八束、八雲等に小規模ながら、人口密度40人/haの人口集積地が存在する。



出典：国勢調査(H27)

人口集中地区 (DID) の推移

- 人口集中地区の面積は、昭和35年から平成27年にかけて約4倍に拡大する一方、人口密度は半減している。
- 昭和55年以降、人口集中地区内の人口密度は概ね横ばいとなっている。

松江市人口集中地区(DID)区域

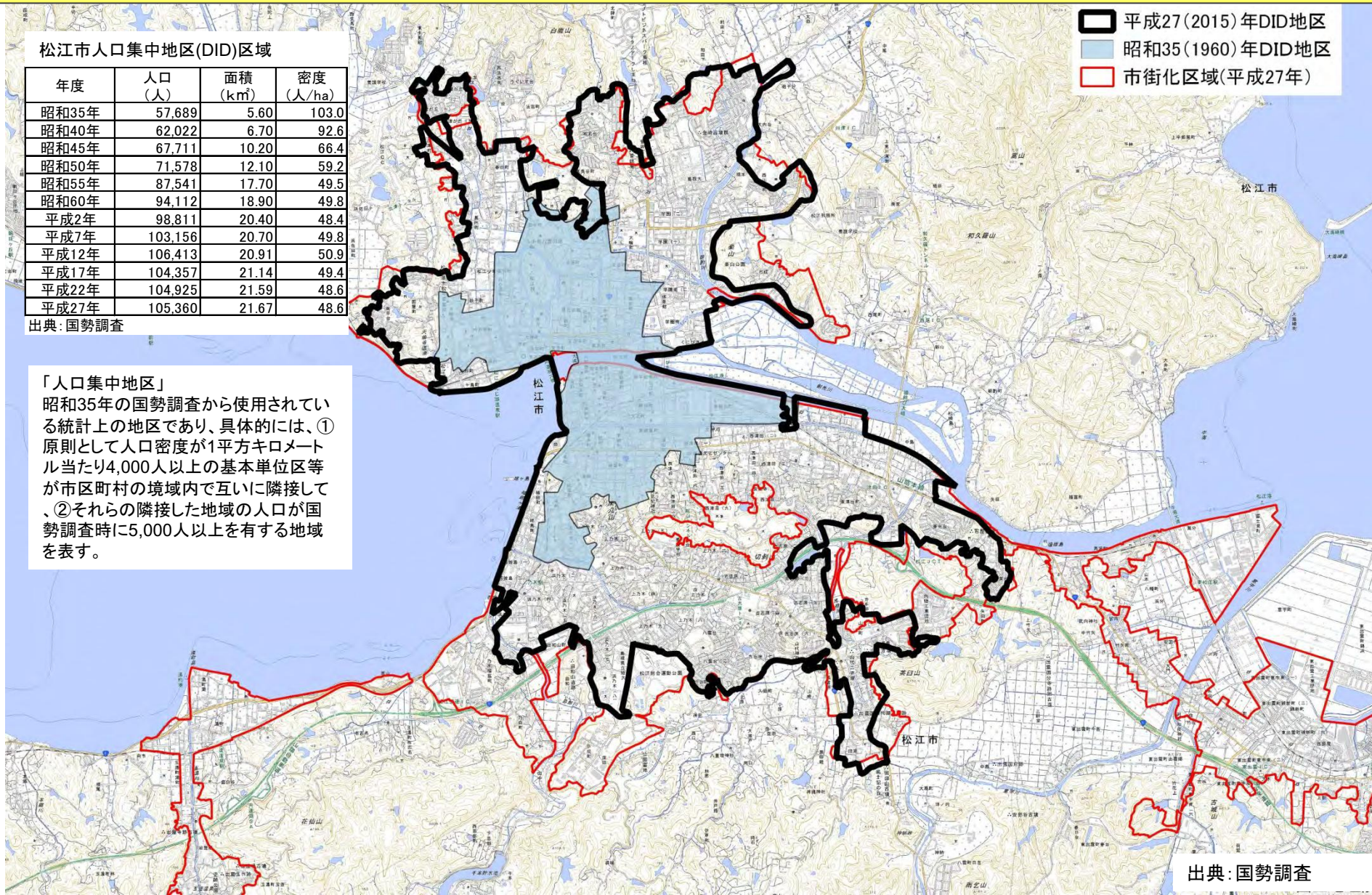
年度	人口 (人)	面積 (km ²)	密度 (人/ha)
昭和35年	57,689	5.60	103.0
昭和40年	62,022	6.70	92.6
昭和45年	67,711	10.20	66.4
昭和50年	71,578	12.10	59.2
昭和55年	87,541	17.70	49.5
昭和60年	94,112	18.90	49.8
平成2年	98,811	20.40	48.4
平成7年	103,156	20.70	49.8
平成12年	106,413	20.91	50.9
平成17年	104,357	21.14	49.4
平成22年	104,925	21.59	48.6
平成27年	105,360	21.67	48.6

出典: 国勢調査

「人口集中地区」

昭和35年の国勢調査から使用されている統計上の地区であり、具体的には、①原則として人口密度が1平方キロメートル当たり4,000人以上の基本単位区等が市区町村の境界内で互いに隣接して、②それらの隣接した地域の人口が国勢調査時に5,000人以上を有する地域を表す。

- 平成27(2015)年DID地区
- 昭和35(1960)年DID地区
- 市街化区域(平成27年)



出典: 国勢調査

市街地の世帯数の推移(H17年～H27年)

○市街地における世帯数

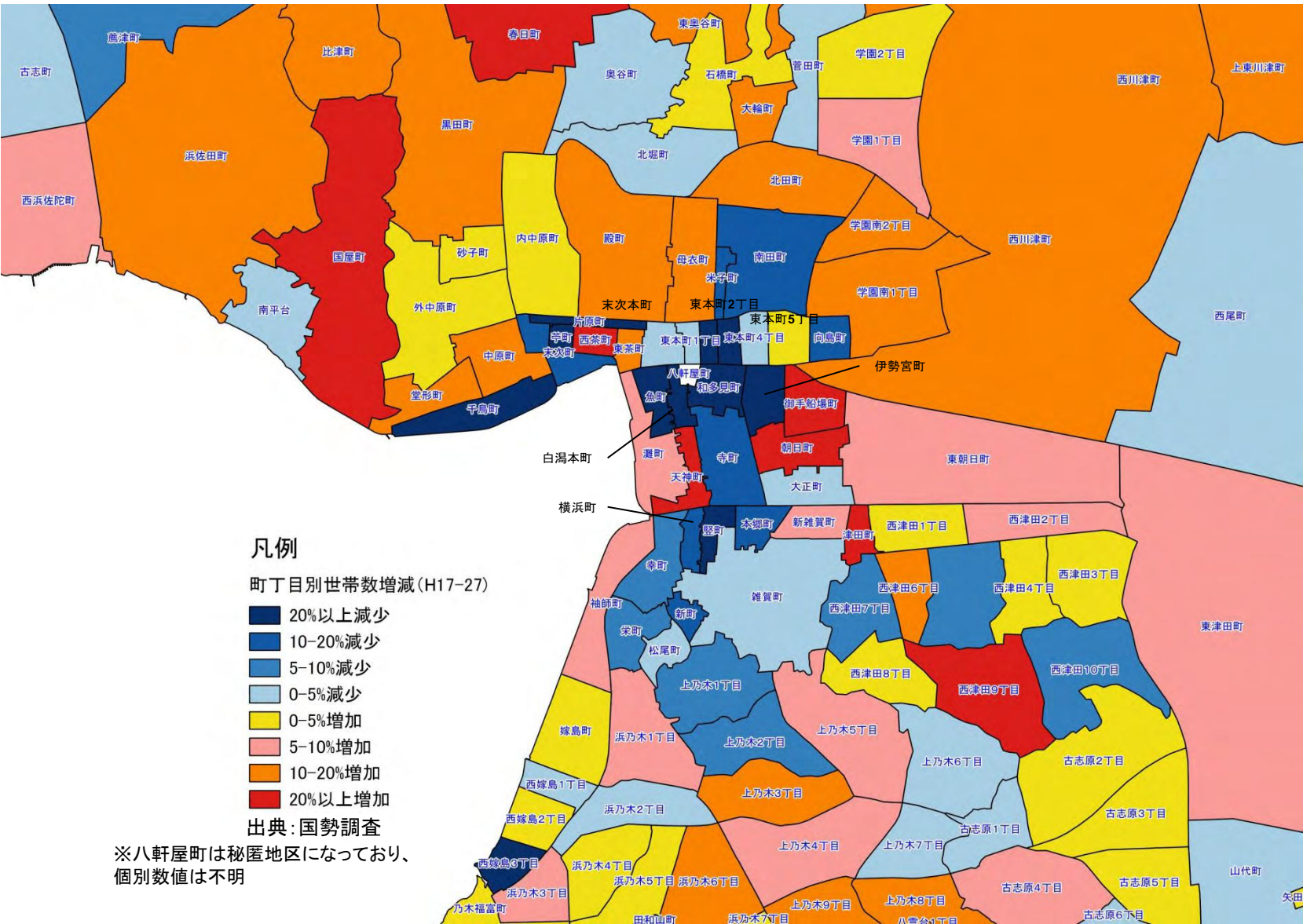
白潟本町、魚町、和多見町、伊勢宮町、南田町、東本町などでは世帯数の減少が著しい。一方で西茶町、御手船場町、天神町、朝日町、西津田9丁目などマンションの立地などにより増加している地区がある。

橋北のマンション

町丁目名	棟数	戸数合計
黒田町	5	266
春日町	4	265
学園2丁目	3	230
西川津町	3	206
北田町	5	170
南田町	2	146
内中原町	4	127
殿町	2	124
大輪町	2	115
外中原	2	113
母衣町	2	109
西茶町	1	104
学園南2丁目	2	88
東本町5丁目	2	78
中原町	1	75
学園1丁目	2	53
東茶町	1	51
砂子町	1	49
学園南1丁目	1	42
国屋町	1	31
千鳥町	1	16

橋南のマンション

町丁目名	棟数	戸数合計
東朝日町	4	305
西津田7丁目	2	201
浜乃木3丁目	4	198
東津田町	3	146
袖師町	2	144
大正町	2	126
御手船場町	1	91
浜乃木2丁目	2	90
西津田3丁目	1	83
西津田6丁目	2	69
西津田2丁目	1	67
西津田9丁目	2	64
上乃木3丁目	2	62
浜乃木6丁目	1	61
上乃木8丁目	1	57
西津田1丁目	1	46
浜乃木1丁目	1	43
上乃木7丁目	1	40
寺町	1	36
浜乃木5丁目	1	25
古志原2丁目	1	19



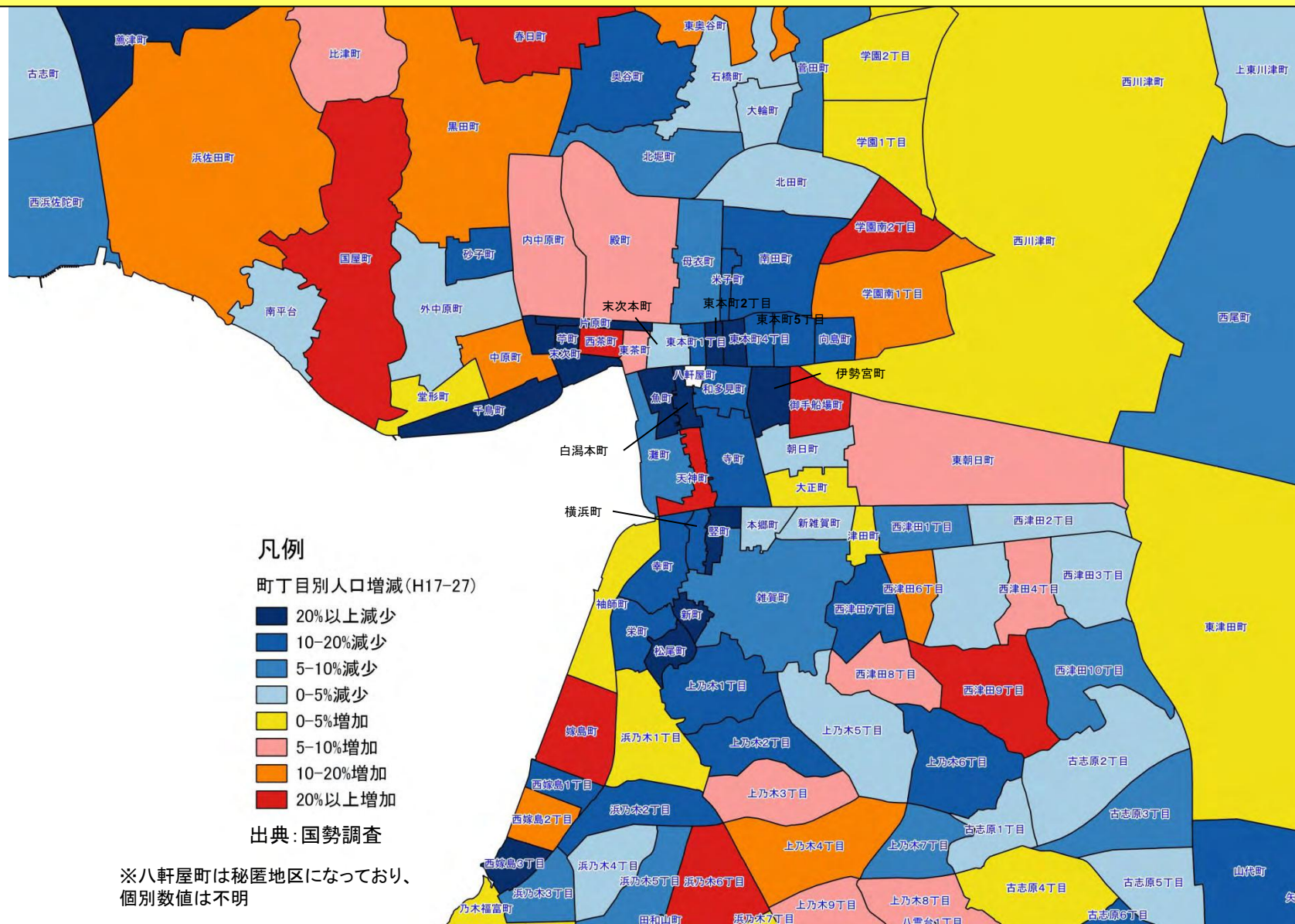
凡例
町丁目別世帯数増減(H17-27)
20%以上減少
10-20%減少
5-10%減少
0-5%減少
0-5%増加
5-10%増加
10-20%増加
20%以上増加
出典: 国勢調査
※八軒屋町は秘匿地区になっており、個別数値は不明

市街地の人口の推移(H17年～H27年)

○市街地における人口

白潟本町、魚町、東本町2～3丁目、伊勢宮町などの世帯数の減少が著しい所では、人口も減少している。

一方、灘町・母衣町などでは、世帯数は5%以上増加しているが、人口は5%以上減少している。

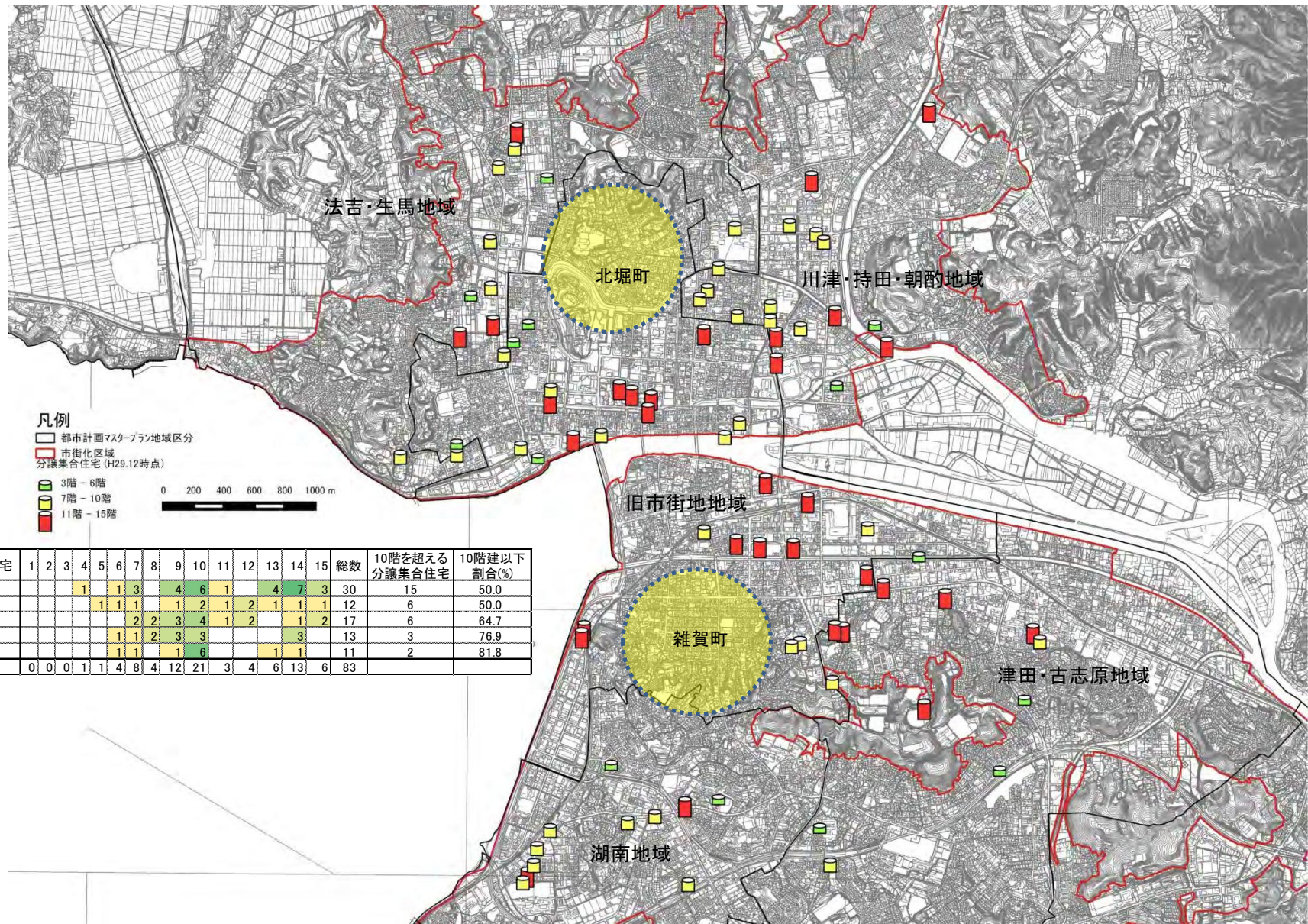


※八軒屋町は秘匿地区になっており、個別数値は不明

マンションの立地状況

○市街地内には、10階を超えるマンションが多く立地している。

○古い町並みが残る北堀町や雑賀町などでは、道路が狭くまとまった土地もないためマンションは立地していない。



凡例

都市計画マスタープラン地域区分
市街化区域
分譲集合住宅 (H29.12時点)

3階 - 6階
7階 - 10階
11階 - 15階

0 200 400 600 800 1000 m

階数別 分譲集合住宅	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	総数	10階を超える 分譲集合住宅	10階建以下 割合(%)
旧市街地				1		1	3		4	6	1		4	7	3	30	15	50.0
津田・古志原				1	1	1			1	2	1	2	1	1	1	12	6	50.0
川津・持田・朝酌						2	2	3	4	1	2			1	2	17	6	64.7
法吉・生馬					1	1	2	3	3					3		13	3	76.9
湖南					1	1		1	6				1	1		11	2	81.8
	0	0	0	1	1	4	8	4	12	21	3	4	6	13	6	83		

市街地の低未利用化

○殿町地区における駐車場面積の推移
殿町地区では駐車場などの低未利用地が増加している。

殿町周辺での駐車場の変化



【駐車場面積】
1.4ha増加(約1.5倍)

※平成17年のデータは、中心市街地活性化基本計画の資料と住宅地図を参考に作成
平成29年のデータは現地調査(9月実施)による

公民館単位の空き家数

○平成28年度に、市内にある水道の閉栓が過去3年以上継続している建築物1,102件を調査した結果、811件(73.6%)で空き家の可能性があると判定されている。

○一方、平成26年に町内会・自治会連合会より報告された空き家の数は、2,783件となっている。

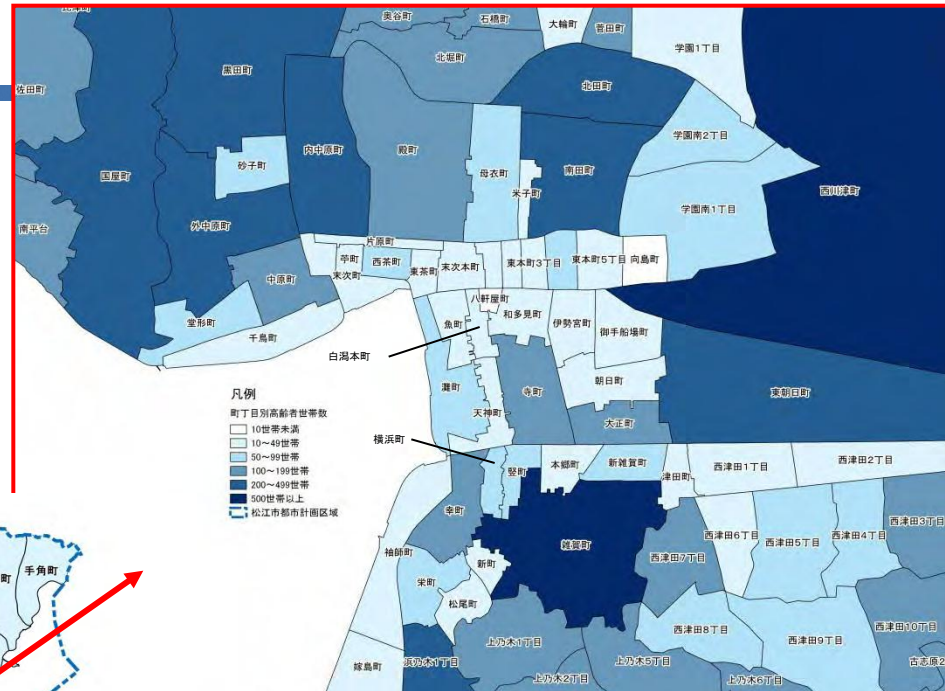
公民館区別の空き家数とその分布

公民館区	調査件数 [件]	実態調査による「空き家の可能性あり」判定		(参考)町内会・自治会連合会からの報告	
		件数 [件]	割合	件数 [件]	割合
城東	47	37	4.6%	140	5.0%
城北	51	43	5.3%	150	5.4%
城西	52	39	4.8%	143	5.1%
白湊	70	45	5.5%	185	6.6%
朝日	27	24	3.0%	49	1.8%
雑賀	80	63	7.8%	195	7.0%
津田	85	60	7.4%	109	3.9%
古志原	67	56	6.9%	173	6.2%
川津	42	31	3.8%	78	2.8%
朝酌	4	2	0.2%	32	1.1%
法吉	33	26	3.2%	64	2.3%
竹矢	13	10	1.2%	81	2.9%
乃木	64	52	6.4%	110	4.0%
忌部	5	3	0.4%	27	1.0%
大庭	18	10	1.2%	33	1.2%

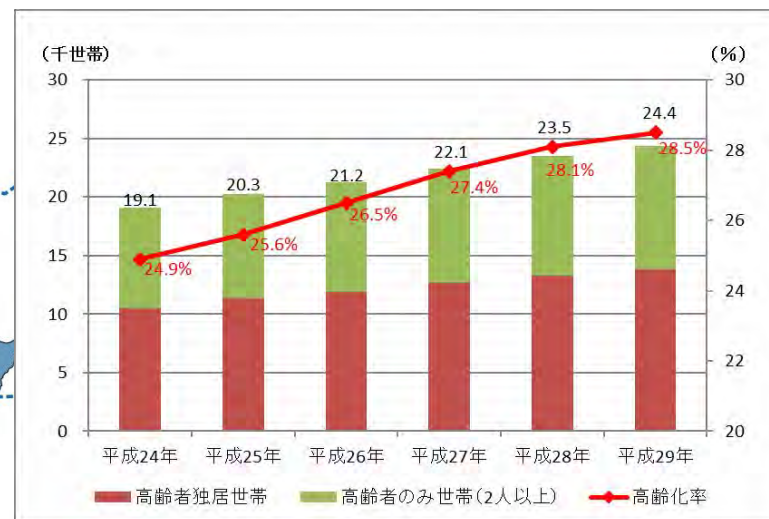
公民館区	調査件数 [件]	実態調査による「空き家の可能性あり」判定		(参考)町内会・自治会連合会からの報告	
		件数 [件]	割合	件数 [件]	割合
生馬	13	13	1.6%	33	1.2%
持田	12	9	1.1%	27	1.0%
古江	7	7	0.9%	33	1.2%
本庄	20	15	1.8%	81	2.9%
大野	8	8	1.0%	22	0.8%
秋鹿	13	11	1.4%	41	1.5%
鹿島	55	32	3.9%	167	6.0%
島根	41	32	3.9%	98	3.5%
美保関	30	29	3.6%	246	8.8%
八雲	40	26	3.2%	63	2.3%
玉湯	69	45	5.5%	49	1.8%
宍道	54	43	5.3%	109	3.9%
八束	76	35	4.3%	117	4.2%
東出雲	6	5	0.6%	128	4.6%
計	1,102	811	100.0%	2,783	100.0%

高齢者のみ世帯数

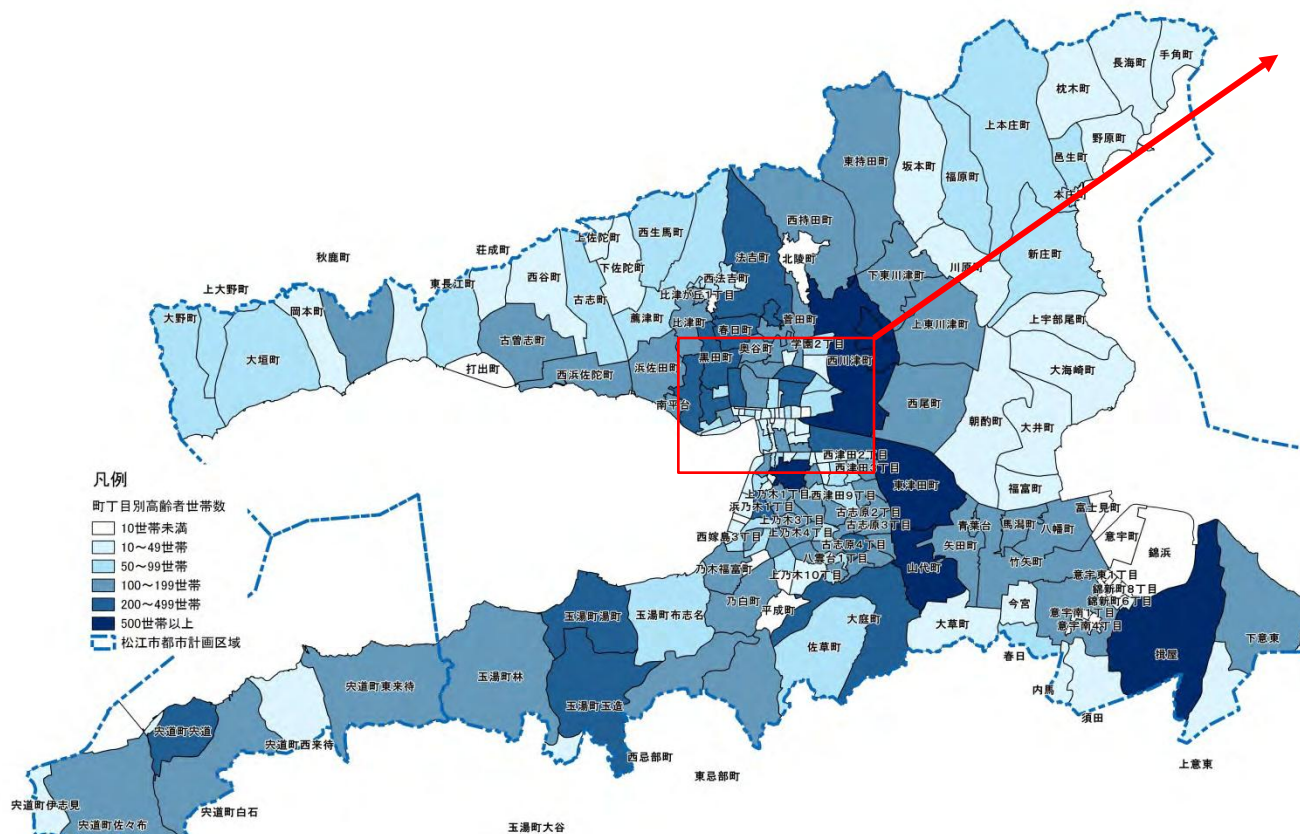
- 高齢者のみ世帯は年々増加している。
- 町丁目別では、雑賀町、西川津町、東津田町、山代町、東出雲町揖屋で、高齢者のみ世帯が多い。



高齢化率と高齢者世帯数の推移



※特別養護老人ホーム等の施設入所者は除いて集計

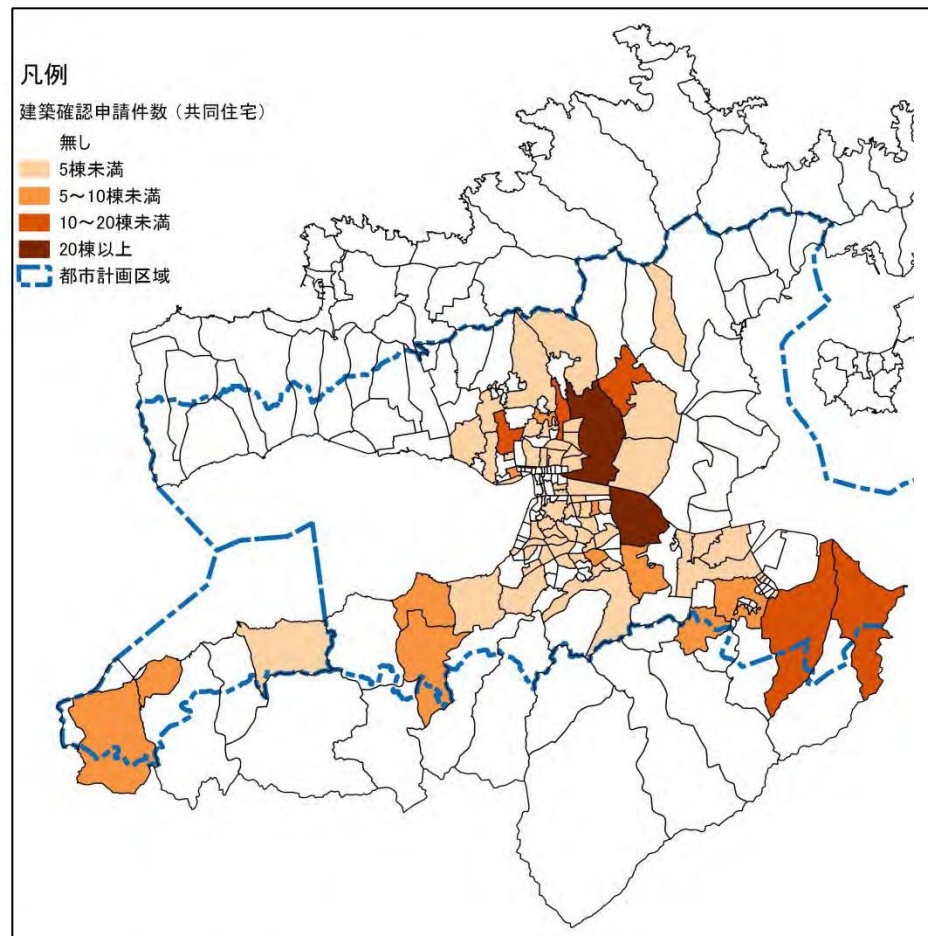
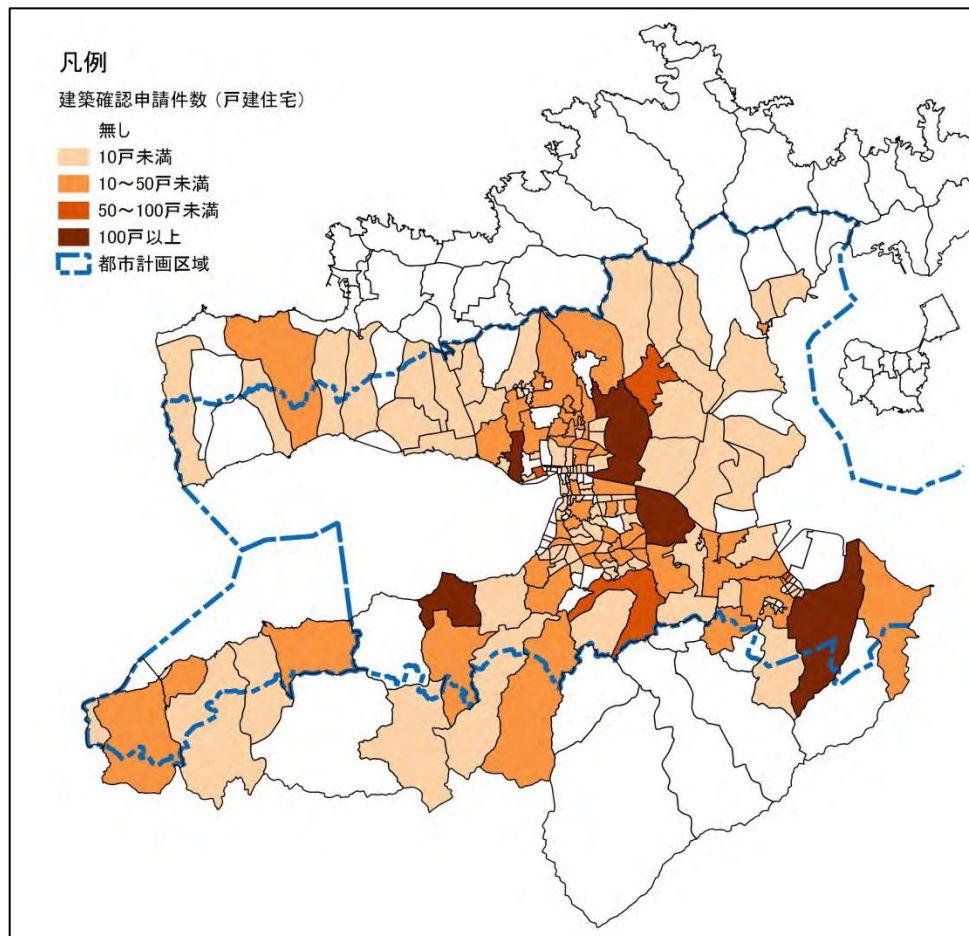


※八軒屋町は秘匿地区になっており、個別数値は不明

出典:住民基本台帳より健康長寿課が集計したものを基に作成(各年3月31日)

建築確認申請の動向(H24年～H28年)

- 戸建住宅の建築確認申請は、西川津町、国屋町、東津田町、玉湯町湯町、東出雲町揖屋が多い。
- 共同住宅の建築確認申請は、西川津町、東津田町、下東川津町、黒田町、菅田町、東出雲町揖屋及び下意東が多い。
- 旧市街地よりも、周辺部での建築確認申請が多く、国屋町など、公共交通の利便性が低い地区での建築も進んでいる。



※平成24年度から平成28年度までの5年間の建築確認申請資料より作成

開発行為の動向(H26年～H28年)

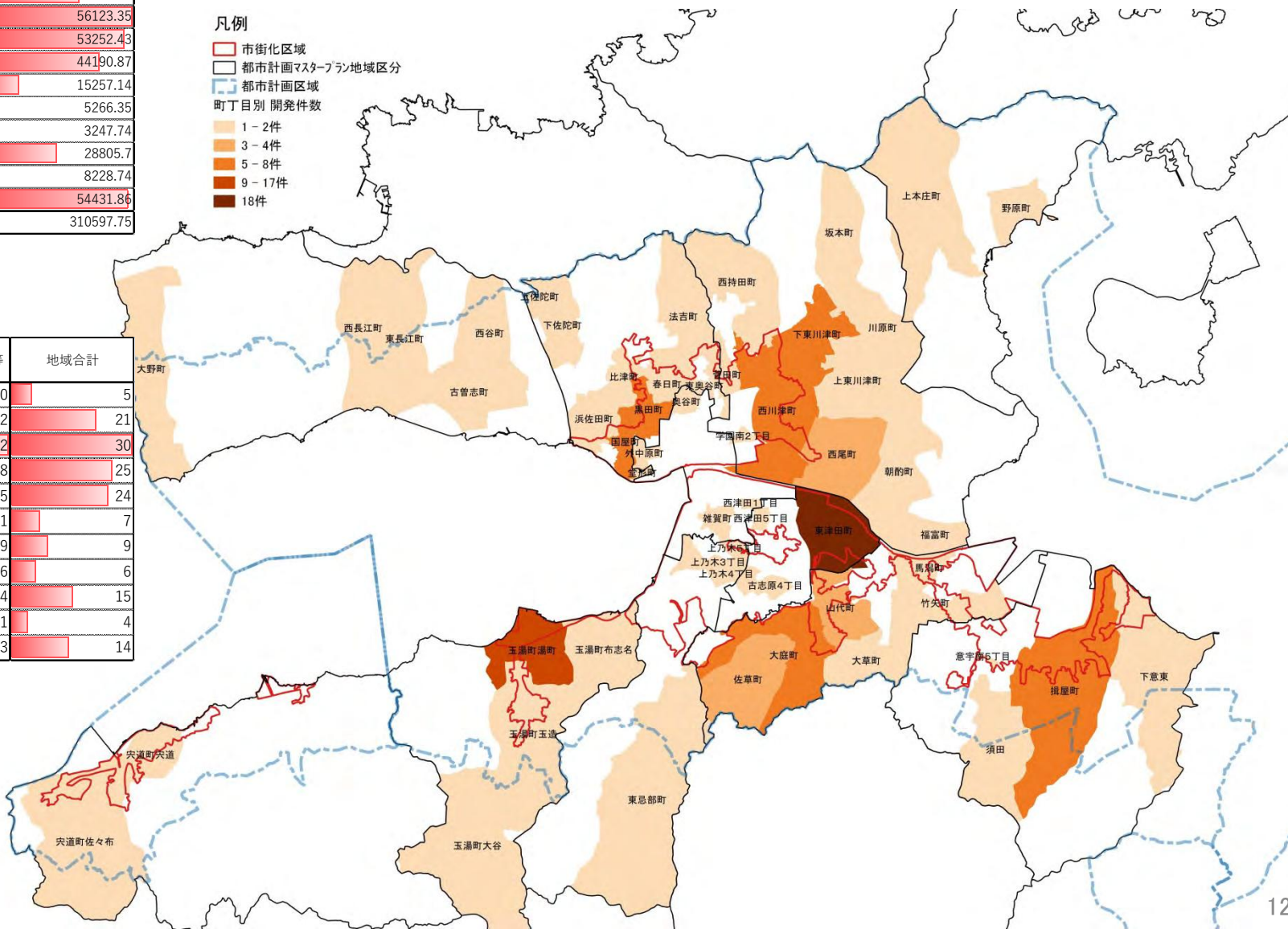
開発面積 (m2)

地域区分	市街化区域 及び用途地域	市街化調整区域等	地域合計
旧市街地	4929.83	0	4929.83
津田・古志原	34051.16	2812.58	36863.74
川津・持田・朝酌	36833.15	19290.2	56123.35
法吉・生馬	35872.46	17379.97	53252.43
湖東	19773.5	24417.37	44190.87
湖南	13048.23	2208.91	15257.14
湖北	0	5266.35	5266.35
本庄	0	3247.74	3247.74
玉湯	25176.72	3628.98	28805.7
穴道	3686.56	4542.18	8228.74
東出雲	20770	33661.86	54431.86
合計	194141.61	116456.14	310597.75

○地域別の開発面積は、川津・持田・朝酌、東出雲、法吉・生馬で多い。
○町丁目別の開発件数は、東津田町、玉湯町湯町で多い。

開発件数 (件)

地域区分	市街化区域 及び用途地域	市街化調整区域等	地域合計
旧市街地	5	0	5
津田・古志原	19	2	21
川津・持田・朝酌	8	22	30
法吉・生馬	17	8	25
湖東	9	15	24
湖南	6	1	7
湖北	0	9	9
本庄	0	6	6
玉湯	11	4	15
穴道	3	1	4
東出雲	11	3	14

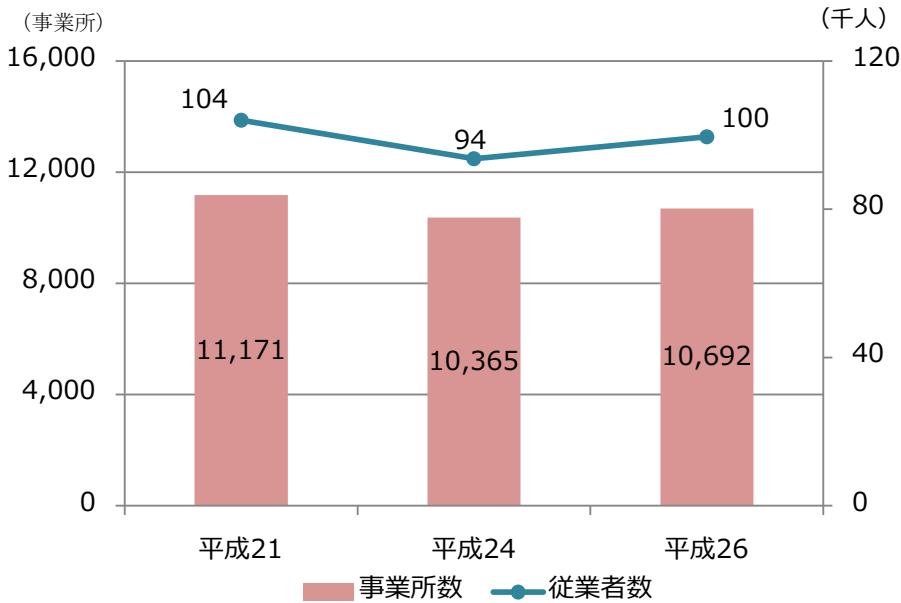


※平成26年度から
平成28年度までの
3年間の開発申請資料より作成

事業所数等の動向

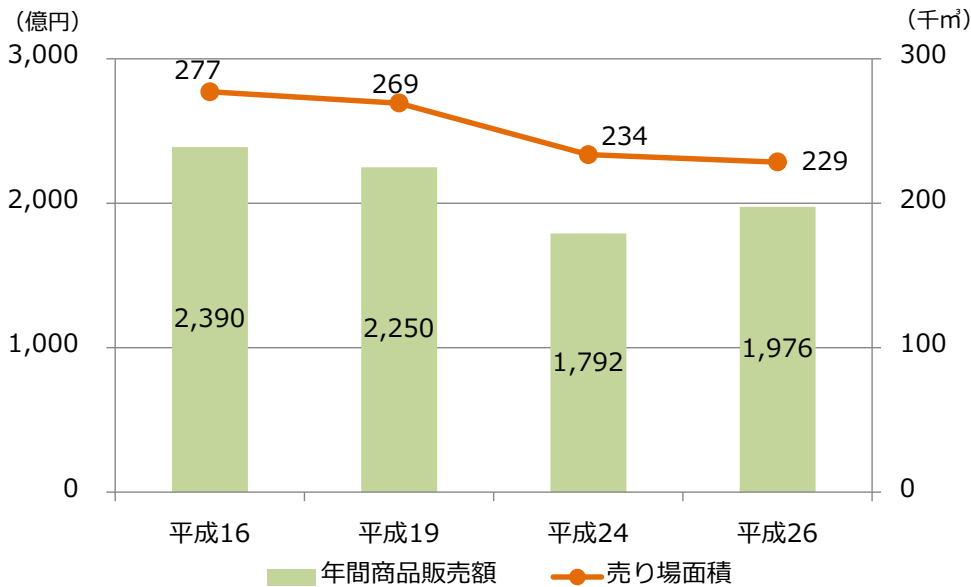
○事業所数は平成21年から約4%減少し、10,692事業所となっている(平成26年)。
○年間商品販売額については、近年は減少傾向にあったが、平成24年から平成26年は増加している。

事業所数及び従業員数



出典: 経済センサス

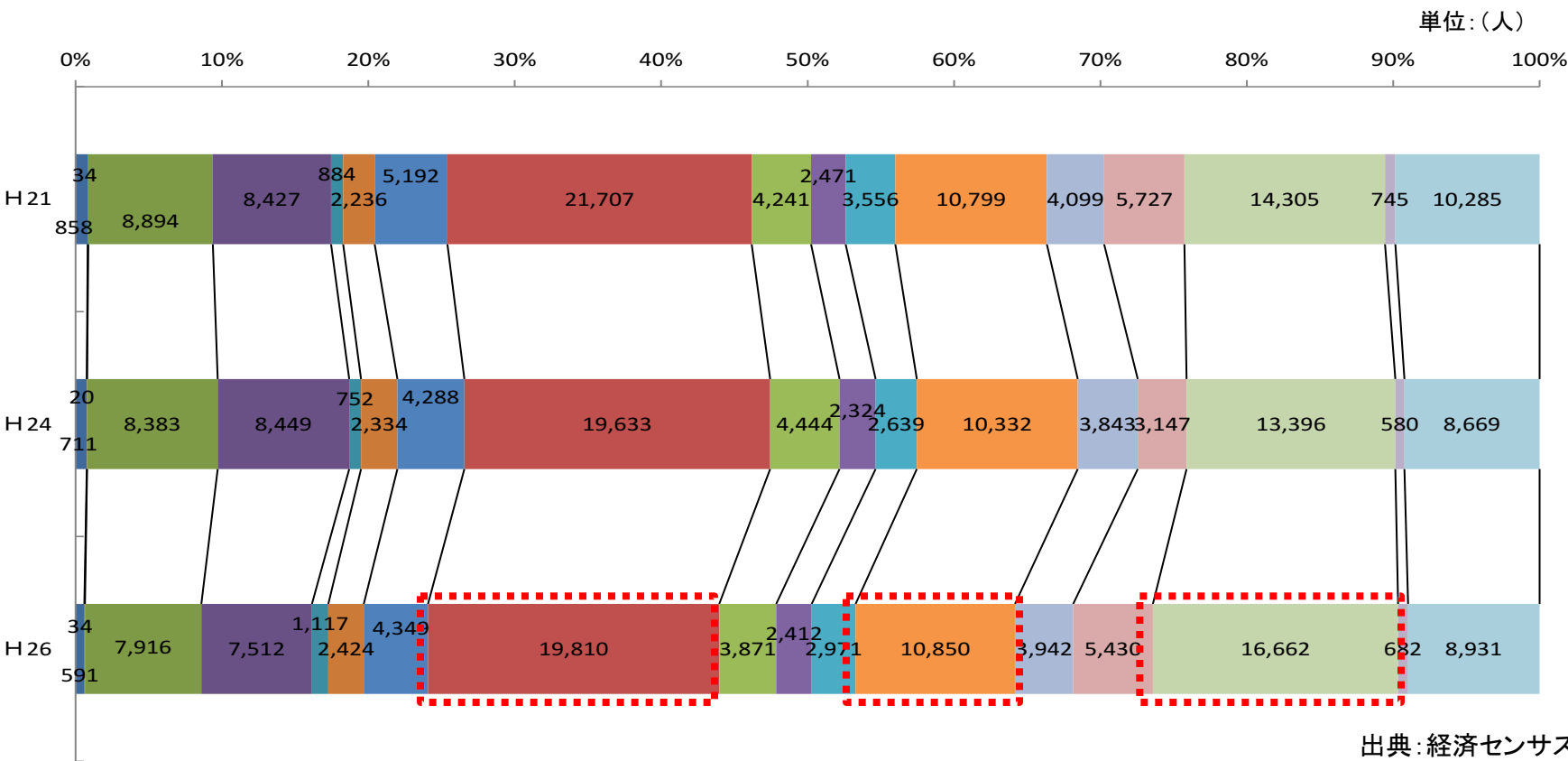
小売業の年間商品販売額と売場面積



出典: 商業統計及び経済センサス

産業別従業者数

○最も多いのは、卸売業、小売業で、次いで医療、福祉、宿泊・飲食業が多くなっている。
○近年では、医療・福祉に従事する従業者数が増加している。



- A ~ B 農林漁業
- E 製造業
- H 運輸業, 郵便業
- K 不動産業, 物品賃貸業
- N 生活関連サービス業, 娯楽業
- Q 複合サービス事業
- C 鉱業, 採石業, 砂利採取業
- F 電気・ガス・熱供給・水道業
- I 卸売業, 小売業
- L 学術研究, 専門・技術サービス業
- O 教育, 学習支援業
- R サービス業(他に分類されないもの)
- D 建設業
- G 情報通信業
- J 金融業, 保険業
- M 宿泊業, 飲食サービス業
- P 医療, 福祉

出典: 経済センサス

※産業中分類のうち、公務を除き集計している

路線バス等の利用者数の推移

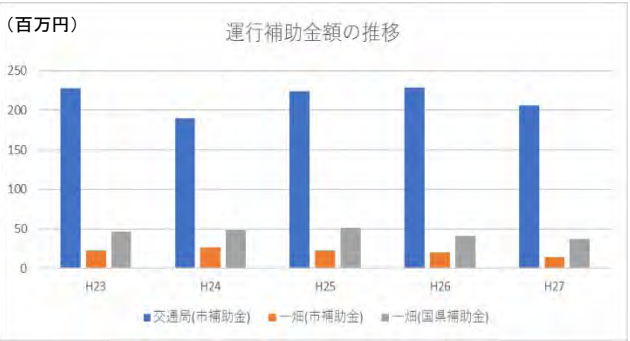
○平成28年度の路線バスの利用者数は454万人となっている。
○平成元年以降、利用者数は大きく減少しているが、近年は横ばい傾向にある。

松江市のバス利用者数の推移



松江市のバス事業の収支（平成27年度）

事業者名	運送単価 (円/km)	実車走行 キロ(km)	運送費 (千円)	運賃収入 (千円)	運賃収入 割合(%)	収支 (千円)	利用者数 (人)	運賃単価 (円/人)	国・県 運行補助金 (千円)	市町村 運行補助金 (千円)
一畑バス	317.60	1,642,402	521,627	379,767	72.8	▲141,860	1,633,414	232.50	37,412	14,102
松江市交通局	424.44	1,679,330	653,444	428,232	65.5	▲225,212	2,776,062	154.26		206,468
日ノ丸自動車	265.01	336,700	89,229	46,326	51.9	▲42,903	73,482	630.44		
合計		3,658,432	1,264,300	854,325		▲409,975	4,482,958		37,412	220,570



【出典】松江市地域公共交通網形成計画（平成29年3月）

年度	松江市交通局				一畑 バス	日ノ丸 自動車	路線バス 計	コミュニ ティ バス	合計
	計	一般路線	レクリテイ ン	フォーゲル					
平成元年	335	335	-	-	502	68	905	-	905
平成2年	330	330	-	-	485	66	881	-	881
平成3年	328	328	-	-	464	61	853	-	853
平成4年	318	318	-	-	433	58	809	-	809
平成5年	317	317	-	-	401	54	772	-	772
平成6年	307	307	-	-	379	50	736	-	736
平成7年	301	295	6	-	370	46	717	-	717
平成8年	314	300	14	-	352	33	699	-	699
平成9年	319	302	17	-	321	29	669	-	669
平成10年	327	308	19	-	285	28	640	-	640
平成11年	324	305	19	-	280	24	628	12	640
平成12年	319	300	19	-	392	25	736	13	749
平成13年	307	285	15	7	374	18	699	38	737
平成14年	284	267	12	5	301	16	601	34	635
平成15年	261	246	13	2	361	14	636	34	670
平成16年	234	221	13	-	280	14	528	43	571
平成17年	226	212	14	-	250	13	489	43	532
平成18年	231	215	16	-	238	12	481	47	528
平成19年	231	215	16	-	164	10	405	47	452
平成20年	241	223	18	-	170	10	421	46	467
平成21年	231	217	14	-	154	9	394	44	438
平成22年	234	220	14	-	156	9	399	43	442
平成23年	259	247	12	-	144	9	412	44	456
平成24年	256	243	13	-	148	9	413	43	456
平成25年	275	256	19	-	170	8	453	43	496
平成26年	274	260	14	-	175	8	457	38	495
平成27年	278	261	17	-	163	7	448	36	484
平成28年	284	267	17	-	162	8	454	34	488

※平成23年度以降の東出雲コミバス分を含む
※路線バス利用者数の詳細は、p.2～p.4に掲載
※日ノ丸自動車の実績は、米子～松江線のみ

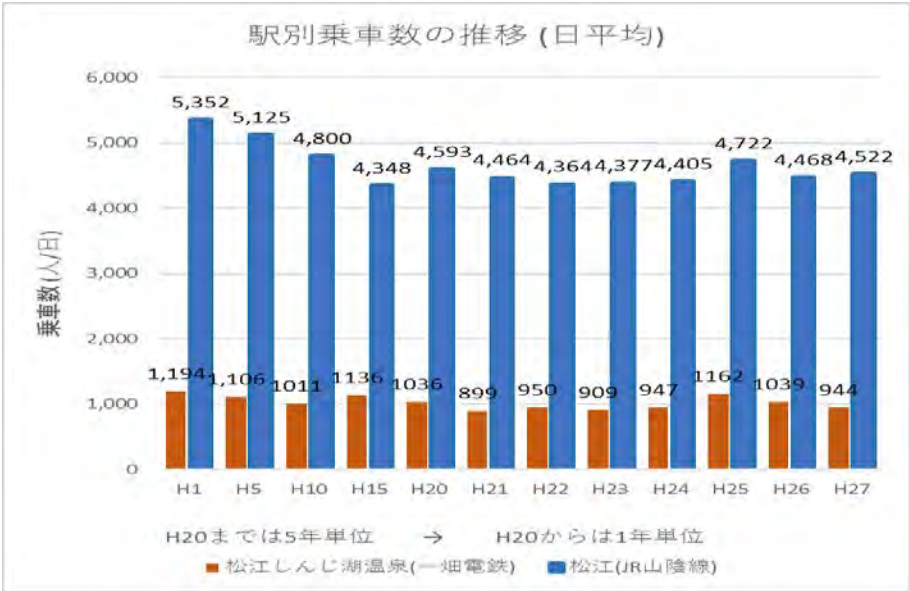
1万人未満四捨五入のため合計と一致しない場合がある。

【出典】平成28年度 松江市のバスを中心とした公共交通の現状について

鉄道の利用状況・自動車分担率

○JRの利用者数は平成20年以降は下げ止まっている。
○一畑電鉄の利用者数は概ね横ばい状態である。

【出典】島根県統計書より
JRは日平均の乗車数
一畑電鉄は年間の乗車数データを基に1日に換算

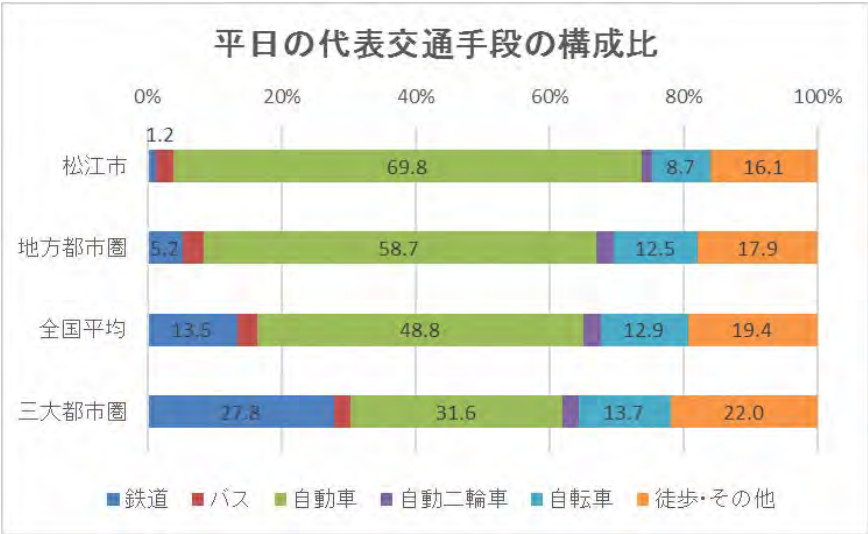


H27年の1日平均の駅別乗車数(人)		
一畑電鉄	津ノ森	104
	高ノ宮	13
	松江フォーゲルパーク	23
	秋鹿町	72
	長江	18
	朝日ヶ丘	114
	松江イングリッシュガーデン前	62
JR	揖屋	704
	東松江	87
	乃木	882
	玉造温泉	357
	来待	141
	宍道	611

自動車分担率

○松江市における自動車分担率は70%近くを占め、地方都市圏平均に比べても高く、自動車への依存度が高くなっている。

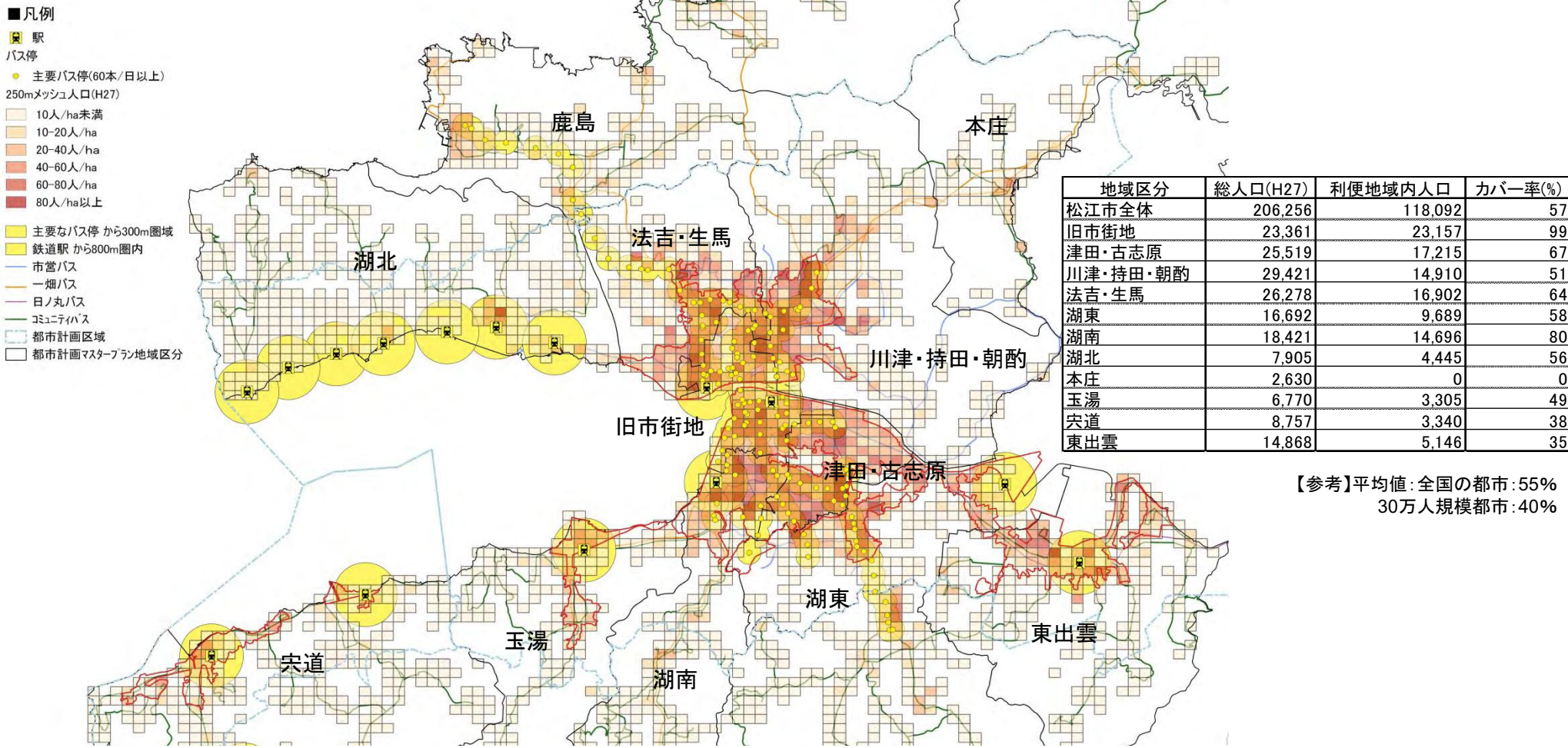
【出典】全国都市交通特性調査(H27)
より時系列分析が可能な41都市



公共交通の現状

○松江市においては、鉄道、路線バス、コミュニティバスによる公共交通が整備されているが、このうち公共交通(鉄道駅及び主要路線バス)へのアクセスが便利な地域に住む人口は約11.8万人であり、全市人口の60%弱となっている。

松江市内の公共交通網と交通利便地域



【参考】平均値: 全国の都市: 55%
30万人規模都市: 40%

【注】

- ・交通利便地域(基幹的公共交通路線): 運行頻度が片道30本/日のサービス水準を有するバス路線及び鉄道路線をさす。なお、一畑電車について、片道30本を下回っているが、朝のピーク時には3本/時間が運行しており、ここでは基幹交通に含めている。(他都市は鉄道駅についても運行頻度が片道30本/日以上としているため、平均値は参考として記載)
- ・徒歩圏について、鉄道駅は半径800m、バス停は半径300mとする。(出典: 国土交通省「都市構造の評価に関するハンドブック」)

公共交通の現状（都市計画マスタープランで位置づける「骨格」となるバス路線を含めた場合）

○松江市においては、鉄道、路線バス、コミュニティバスによる公共交通が整備されているが、このうち公共交通（鉄道駅及び都市計画マスタープランで位置づける骨格となる路線のバス停）周辺の地域に住む人口は約14.5万人であり、全市人口の70%強となっている。

松江市内の公共交通網と交通利便地域

凡例

駅

バス停

● 主要バス停(60本/日以上)

● 都市計画マスタープランで定められた路線

250mメッシュ人口(H27)

10人/ha未満

10-20人/ha

20-40人/ha

40-60人/ha

60-80人/ha

80人/ha以上

● 主要なバス停 から300m圏域

● 定められたバス停 から300m圏内

● 鉄道駅 から800m圏内

市営バス

一畑バス

日ノ丸バス

コミュニティバス

都市計画区域

都市計画マスタープラン地域区分

地域区分	総人口(H27)	利便地域内人口	カバー率(%)
松江市全体	206,256	145,504	71
旧市街地	23,361	23,157	99
津田・古志原	25,519	23,058	90
川津・持田・朝酌	29,421	22,307	76
法吉・生馬	26,278	19,299	73
湖東	16,692	13,091	78
湖南	18,421	17,556	95
湖北	7,905	4,667	59
本庄	2,630	1,827	69
玉湯	6,770	5,194	77
穴道	8,757	3,340	38
東出雲	14,868	5,146	35

【参考】平均値:全国の都市:55%
30万人規模都市:40%

【注】

- ・交通利便地域（基幹的公共交通路線）：運行頻度が片道30本/日のサービス水準を有する鉄道路線をさす。なお、一畑電車について、片道30本を下回っているが、朝のピーク時には3本/時間が運行しており、ここでは基幹交通に含めている。（他都市は鉄道駅についても運行頻度が片道30本/日以上としているため、平均値は参考として記載）。バス停については、主要郊外バス路線も含めたものとしている
- ・徒歩圏について、鉄道駅は半径800m、バス停は半径300mとする。（出典：国土交通省「都市構造の評価に関するハンドブック」）

医療施設の立地状況

○市街地内を中心に立地し、徒歩圏人口カバー率は市全体で約82%、旧市街地及びその周辺部(津田・古志原、川津・持田・朝酌、法吉・生馬、湖東、湖南)では、90%以上となっている。

地域区分	総人口(H27)	徒歩圏人口	カバー率(%)
松江市全体	206,256	168,482	82
旧市街地	23,361	23,361	100
津田・古志原	25,519	24,964	98
川津・持田・朝酌	29,421	26,718	91
法吉・生馬	26,278	24,102	92
湖東	16,692	15,810	95
湖南	18,421	16,881	92
湖北	7,905	2,116	27
本庄	2,630	1,807	69
玉湯	6,770	3,920	58
宍道	8,757	3,939	45
東出雲	14,868	11,968	80

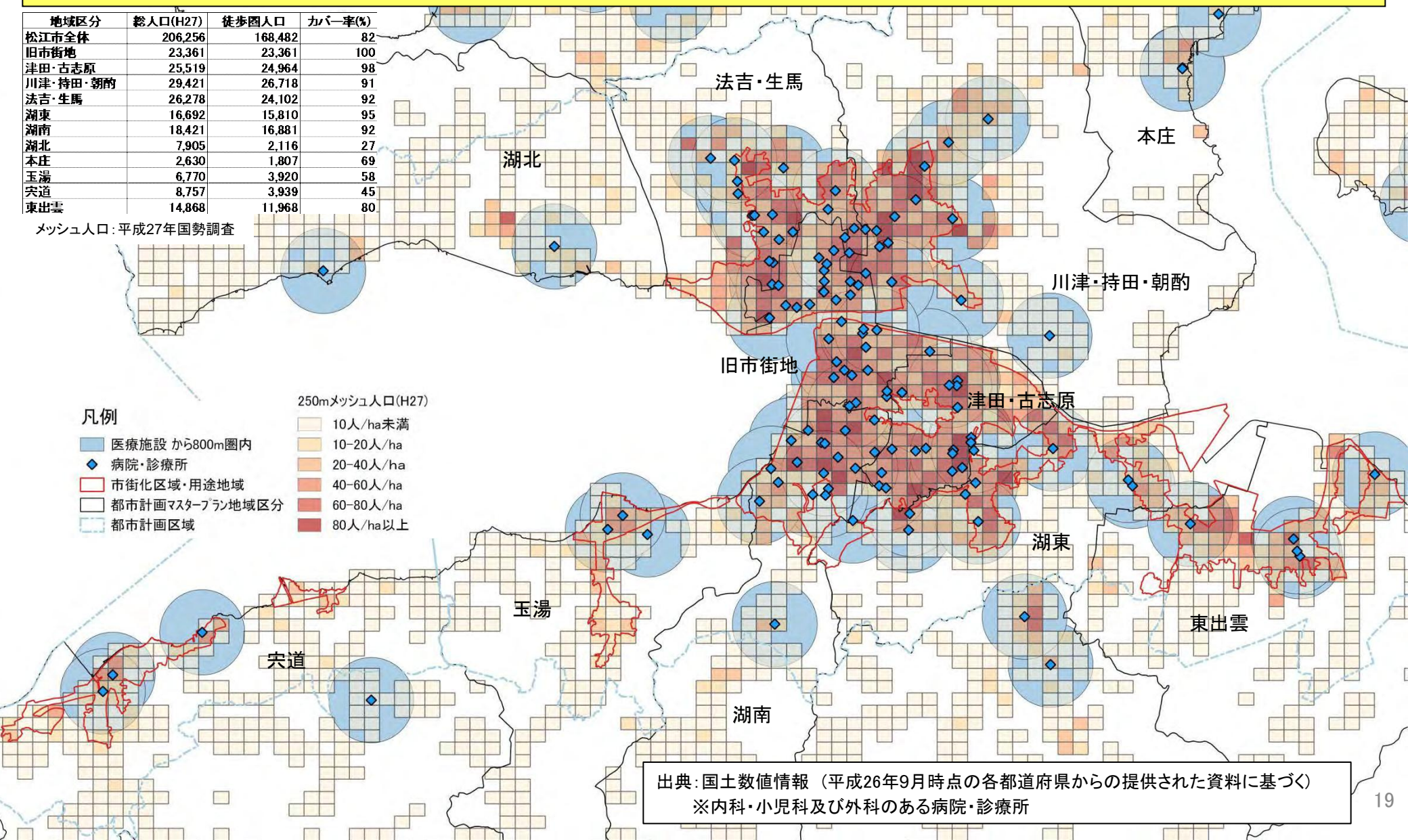
メッシュ人口:平成27年国勢調査

凡例

- 医療施設 から800m圏内
- 病院・診療所
- 市街化区域・用途地域
- 都市計画マスタープラン地域区分
- 都市計画区域

250mメッシュ人口(H27)

- 10人/ha未満
- 10-20人/ha
- 20-40人/ha
- 40-60人/ha
- 60-80人/ha
- 80人/ha以上



出典:国土数値情報 (平成26年9月時点の各都道府県からの提供された資料に基づく)
※内科・小児科及び外科のある病院・診療所

高齢者福祉施設の立地状況

〇市街地内を中心に立地し、徒歩圏人口カバー率は市全体で約78%、旧市街地・津田・古志原地域では100%、法吉・生馬、湖東では、90%以上になっている。

地域区分	総人口(H27)	徒歩圏人口	カバー率(%)
松江市全体	206,256	161,910	78
旧市街地	23,361	23,361	100
津田・古志原	25,519	25,519	100
川津・持田・朝酌	29,421	20,535	70
法吉・生馬	26,278	25,055	95
湖東	16,692	16,332	98
湖南	18,421	15,654	85
湖北	7,905	2,597	33
本庄	2,630	1,819	69
玉湯	6,770	4,057	60
宍道	8,757	5,127	59
東出雲	14,868	13,013	88

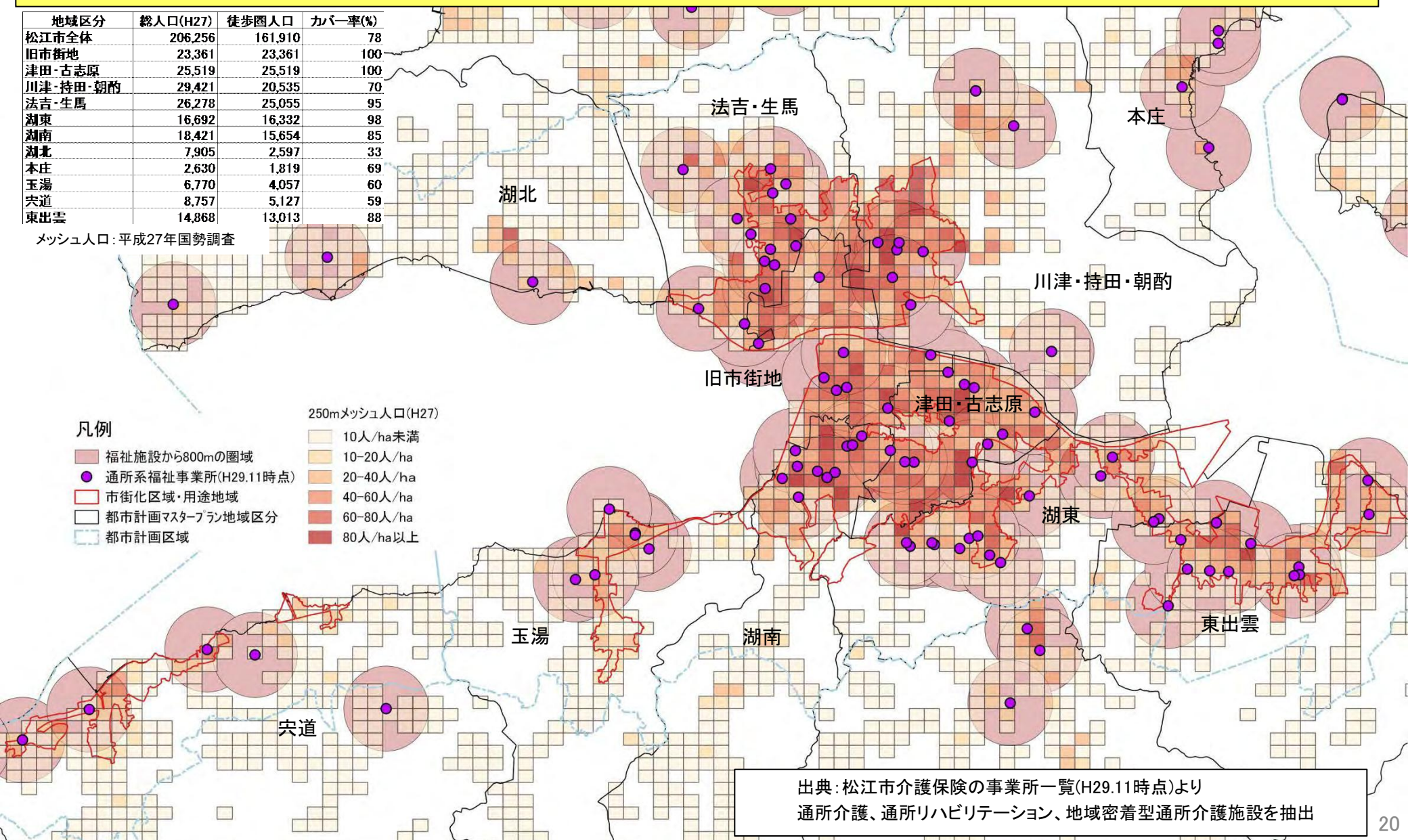
メッシュ人口：平成27年国勢調査

凡例

- 福祉施設から800mの圏域
- 通所系福祉事業所(H29.11時点)
- 市街化区域・用途地域
- 都市計画マスタープラン地域区分
- 都市計画区域

250mメッシュ人口(H27)

- 10人/ha未満
- 10-20人/ha
- 20-40人/ha
- 40-60人/ha
- 60-80人/ha
- 80人/ha以上



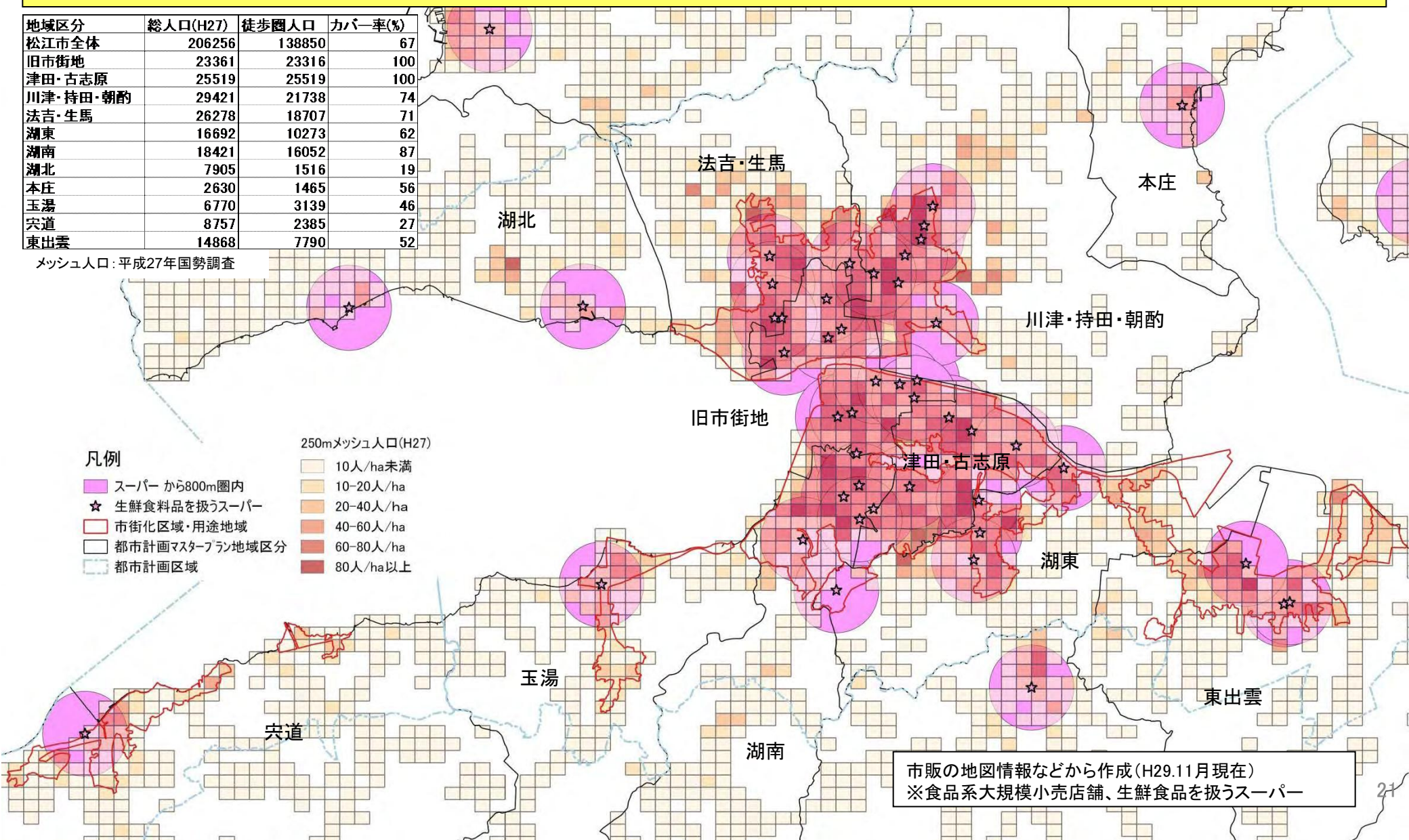
出典：松江市介護保険の事業所一覧(H29.11時点)より
通所介護、通所リハビリテーション、地域密着型通所介護施設を抽出

商業施設の立地状況

○市街地内を中心に立地し、徒歩圏人口カバー率は市全体で約67%、旧市街地・津田・古志原地域では100%、湖南、東出雲で80%以上となっている。

地域区分	総人口(H27)	徒歩圏人口	カバー率(%)
松江市全体	206256	138850	67
旧市街地	23361	23316	100
津田・古志原	25519	25519	100
川津・持田・朝酌	29421	21738	74
法吉・生馬	26278	18707	71
湖東	16692	10273	62
湖南	18421	16052	87
湖北	7905	1516	19
本庄	2630	1465	56
玉湯	6770	3139	46
宍道	8757	2385	27
東出雲	14868	7790	52

メッシュ人口：平成27年国勢調査



凡例

スーパー から800m圏内

☆ 生鮮食料品を扱うスーパー

市街化区域・用途地域

都市計画マスタープラン地域区分

都市計画区域

250mメッシュ人口(H27)

10人/ha未満

10-20人/ha

20-40人/ha

40-60人/ha

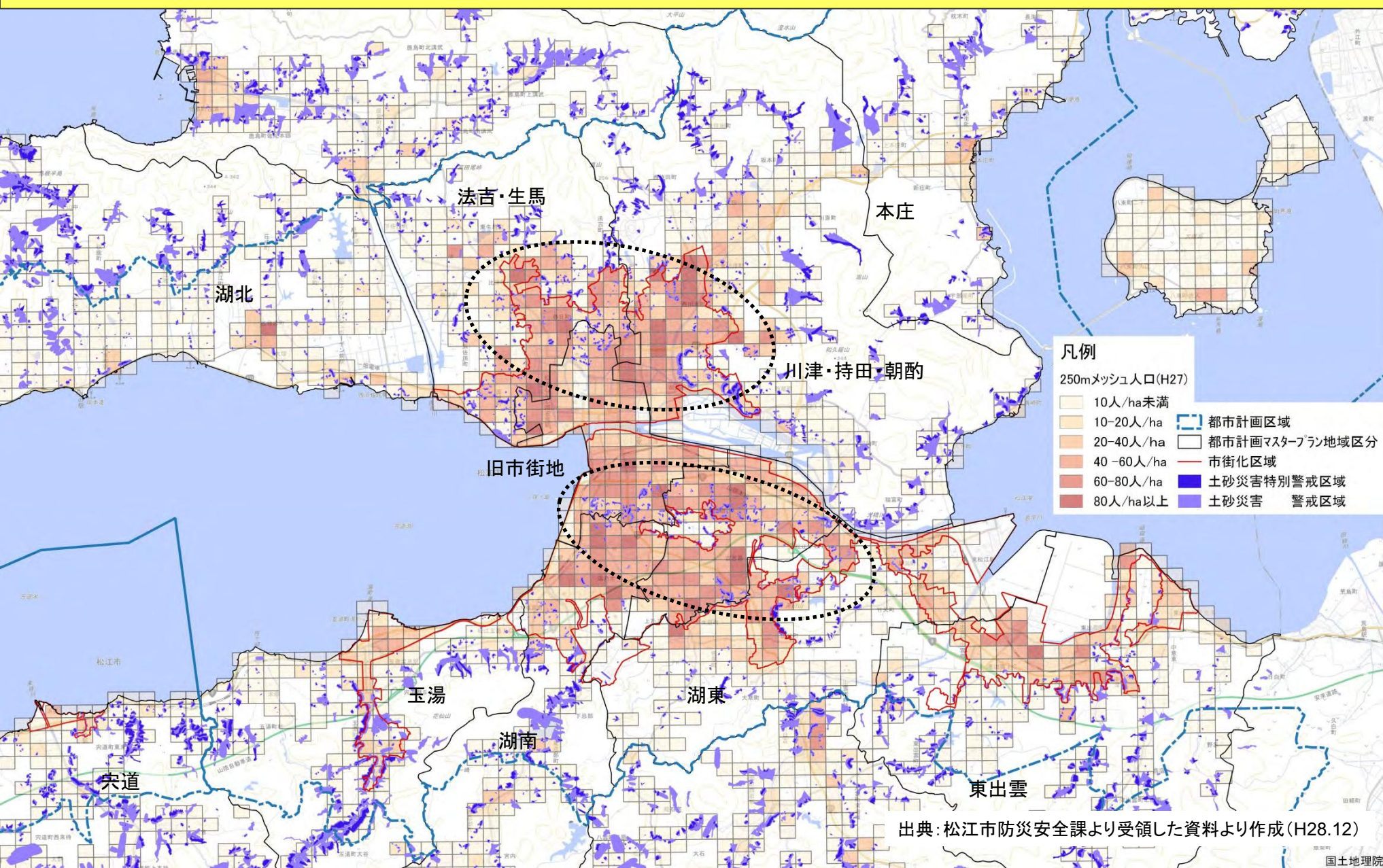
60-80人/ha

80人/ha以上

市販の地図情報などから作成(H29.11月現在)
※食品系大規模小売店舗、生鮮食品を扱うスーパー

土砂災害警戒区域

○市街地内の人口集積地においても、多くの箇所で土砂災害警戒区域が指定されている。



浸水想定区域

○大橋川、佐陀川、意宇川、中川の流域周辺において、浸水想定区域が指定されている。

出典：松江市防災安全課より受領した浸水想定区域図（H28.12）

大橋川流域（平成28年6月）

指定の前提となる降雨 中海・宍道湖流域の48 時間総雨量505mm

意宇川流域（平成19年7月）

指定の前提となる計画の基本となる降雨 24時間総雨量363mm

